

1. 保健所体制の強化対策について

全庁的な協力による保健所の体制・機能強化【複数の県が実施】

例) 徳島県は、「保健所以外に勤務する保健師」や、「過去5年間の保健所勤務経験者」で、現在、保健所以外に勤務する薬剤師・獣医師・管理栄養士及び行政事務職員に対する兼務を発令。また、行政事務職員による検体搬送や県OG等の保健師を会計年度任用職員として全ての保健所に配置。

例) 鳥取県は、管内に陽性患者が発生した保健所に対して、本庁から総勢50名の応援体制を構築し、疫学調査や検体搬送等を支援。また、非常勤の医師2名を雇用し、保健所長業務を補助。

看護師、保健師などの臨時募集【複数の県が実施】

病院勤務の看護師に感染が広がるなど、医療現場の深刻な人手不足に対応するため、看護師や保健師、臨床検査技師の臨時募集を行い、必要な保健所へ配置。

相談窓口の設置・外部委託【複数の県が実施】

保健所の負担を軽減するため、帰国者・接触者相談センターとは別にコールセンターを設置・外部委託し、保健所の業務を他の必要な分野に振り向ける対策を実施。

保健所による行政検査と民間検査との役割分担【埼玉県】

埼玉県は、県医師会と協議し、行政検査と民間検査との役割分担に関する方針を策定。民間検査の積極的な活用により、保健所の検査は重症化するおそれの高い方や緊急的な検査を必要とする方に重点化。

2. PCR検査の強化・工夫等について

神奈川モデル・ハイブリッド版(ウォークスルー方式の集合検査場の導入など)【神奈川県 他複数の県で実施】

神奈川県は、これまでの高度医療機関・重点医療機関の整備による症状に応じた患者受け入れ体制「神奈川モデル」に加え、地域との連携・協力により進化した「神奈川モデル・ハイブリッド版」を展開。

- 1.集合外来・集合検査場 → 医師会等と連携し地域の実情に応じて整備。第1弾として横須賀市にウォークスルー方式の検査場を設置
- 2.重点医療機関協力病院 → 重点医療機関支援のため、PCR検査結果が出るまでの中等症疑い患者の受け入れ等を行う協力病院を整備

ドライブスルー方式の採用【複数の県で実施】

院内感染リスクを減らすことができるドライブスルー方式については、複数の県で開始しており、高度な診察が不要な際はその場で車に乗ったままPCR検査のための検体採取を実施。

自治体と医師会によるPCR検査機関の開設

自治体と医師会が連携しPCR検査を実施。かかりつけ医が感染疑いのある患者を診察した場合、検体採取後に民間機関に検査を依頼する仕組み。通常は保健所において、専門外来を受信しPCR検査を実施するが、保健所を介さず検査を実施できる仕組みとなり、保健所の負担軽減につながる。

中国地方知事会の連携【鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県】

中国5県において、協定を締結した上で次の取組を実施。

1.PCR検査体制の強化

1県では困難な場合、連携してPCR検査を実施 → 広島県に対して、鳥取県、岡山県、山口県が連携し検査を実施

2.医療提供体制の強化

患者数の増加を想定し、中国5県で下記の内容を連携

- ・重症患者対応の広域連携(人工呼吸器やECMO等の有効活用)
- ・患者搬送体制の調整
- ・医療従事者等人員の派遣、設備及び機器の共同使用・貸与
- ・薬品等の消耗資材の共同使用

3.ホットライン窓口の設置

知事レベル及び事務方の責任者レベルでのネットワークを構築
各県間で相互応援を実施するため「他県への応援調整窓口」を設置

3. 繁華街の接待を伴う飲食店等に対する自粛要請等について

外出自粛要請に対する県警の協力【複数の県が実施】

不要不急の外出自粛要請に対し、県警に協力を要請。県警においては、県警のHP、交番だより等の広報媒体を通じた周知活動や、夜間の繁華街を対象にパトロール時の声掛けを実施。

県民に対する不要不急の外出自粛の知事メッセージ等の発信【複数の県が実施】

県の広報手段であるホームページ、広報誌、記者会見、テレビ・ラジオ、新聞、SNS、動画配信などを用いて、県民に対し知事からの自粛要請に関するメッセージを発信。特に、遊興施設や繁華街などへの外出、集まりへの参加について自粛を要請。

外国の方に対する不要不急の外出自粛の呼びかけ【複数の県が実施】

県内に住んでいる外国の方にも外出自粛要請が伝わるよう「日本語」だけでなく「英語」や「中国語」など複数の言語で呼びかけを実施。

休業要請の実施状況

緊急事態宣言を受け、32都道府県が施設や店舗に対する休業要請を実施（検討中含む。）。

＜実施都道府県＞※4/22時点

北海道、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、広島、山口、高知、福岡、佐賀、熊本